

機能要件回答書

○：対応可
△：代替案（見積価格範囲内）
×：対応不可

No	項目		仕様等	回答		
	大項目	小項目		必須	対応可否	代替案
1		防災カメラ	観測用途を「単独」と指定する地点では、筐体に一つのカメラレンズを搭載し撮像できること。			
2		防災カメラ	観測用途を「複数同時」と指定する地点では、同一筐体に複数のカメラレンズを搭載し各観測箇所を同時に撮像できること。	●		
3		防災カメラ	観測用途を「多用途」と指定する地点では、PTZ操作により可変する各観測箇所を撮像できること	●		
4	観測局設備	防災カメラ	防塵・防水性能：IP67/IP66、耐衝撃性能：IK10を有すること	●		
5		防災カメラ	IR投光機能を有すること	●		
6		防災カメラ	撮像する特定箇所をプライバシーゾーンとして複数マスキングできること	●		
7		防災カメラ	使用温度範囲：-20°C～+50°Cで正常に稼働できること	●		
8		防災カメラ	設置後5年以上の連続使用に耐えるものであること	●		
9		防災カメラ	結露防止対策が取られていること			
10		防災カメラ	盗難防止のための特殊ネジ等を使用すること	●		
11		防災カメラ	PTZ機能カメラ以外のカメラにおいては水平画角90°以上であること			
12		雨量計	気象庁検定品（型式証明取得品）であること	●		
13		雨量計	転倒マス型の仕様であること	●		
14		雨量計	宇美町役場には、雨量の観測状態が一目でわかるような仕組みがあること。			
15		水位計	圧力による水位変異を検出する方式であること	●		
16		水位計	測定範囲は10m程度測定できること			
17		風向風速計	超音波式であること	●		
18			気象庁検定品であること	●		
19			鳥除け対策を行うこと			
20			停電時も1時間以上の連続観測ができること			
21	WEBシステム	観測局装置	水位計のオフセット調整・0点調整ができること			
22			表示装置にて観測値が現地で確認できること			
23	通信手段	通信回線	新設観測局についてはLTE回線によるSIMによるデータ伝送ができること	●		
24	方式	サーバーはクラウド方式とし、クラウドサーバーのデータセンターは日本国内に所在すること	●			
25	風向風速データ	風向風速データは、文字による方位表示ではなく、16方位が矢印で分かるような構成とするとともに、平均風速、10分間最大瞬間風向風速、日最大瞬間風向風速が分かるように表示すること。	●			
26	履歴管理	気象庁が発表する注意報・警報をクラウド上に収集し、履歴が分かるようにすること	●			
27	通報機能	メール通報機能を有し、緊急時（雨量や水位、風速値が閾値を超えたとき）に、注意喚起のメール宇美町防災メール登録者へ送信する機能を有すること。閾値は任意に変更できる機能を持つこと。閾値を超過した履歴を記録表示すること	●			
28	表示	TOP画面の地図上に、雨雲レーダー（ナウキャスト）情報、及び土砂災害判定メッシュ情報（キクル）の情報を重ねて表示し、過去から先の雨量の予測が分かるように表示すること	●			
29	表示	今回設置する観測局の他、気象庁アメダス（福岡空港）、福岡県設置の雨量局（篠栗米の山、三郡山、太宰府）のデータをクラウド上で取得し、TOP地図画面に表示すること	●			
30	表示	災害発生前後にいてアクセスが集中した場合に備え、影響が感じられないように構築し、システムダウンなどの障害が発生した場合に、迅速に対応すること				
31	データ更新／保存	カメラ及び観測データのデータ更新は1分毎とし、カメラ画像は10分毎の画像を保存すること	●			
32	データ管理	過去データを閲覧できるよう日報・月報・年報の形式で整備すること				
33	データ管理	防犯上の視点から画像データを警察等に提供できるよう、容易に取り込むことができること	●			
34	Web画面	PCブラウザによる閲覧画面の他、スマートフォン等からも閲覧できるよう、専用画面を作成すること	●			
35	連携／画面	週間天気予報との連携画面を設けること				